

河井継之助記念館開館17周年記念講演会

河井継之助の思想像をさぐる

～陽明学と藩学のあいだ～

継之助とは 何者なのか？

これまで継之助像は明治以降、さまざまに語られてきた。その変遷のなかで、一貫しているのが陽明学徒・継之助という思想像である。果たして、継之助は陽明学徒なのだろうか。もし、そうであるとすれば「継之助にとっての陽明学」とは何であったかが、問われなければならないだろう。

この講演は、陽明学と長岡藩学の視点から、新しい継之助像を描き出すところみである。

中京大学文学部

歴史文化学科教授

おがわ かずなり
小川 和也 氏

1964年群馬県館林市生まれ。専門は江戸時代の政治思想史。研究フィールドは越後長岡藩。

成蹊大学卒、一橋大学大学院社会学研究科博士課程修了。博士(社会学)。北海道教育大学准教授を経て、2014年より現職。

卒業論文の序章「ツギ之助か、ツグ之助か—長岡藩総督 河井継之助をめぐる旅」で、JTB第15回日本旅行記賞受賞。『鞍馬天狗とは何者か—大佛次郎の戦中と戦後』で第1回河上肇奨励賞・2006年度芸術選奨文部科学大臣新人賞をW受賞。博士論文研究『牧民の思想』で第4回徳川奨励賞受賞、『儒学殺人事件—堀田正俊と徳川綱吉』で2014年度サントリー学芸賞受賞。ほかに、『文武の藩儒者 秋山景山』『大佛次郎の「大東亜戦争」』、加藤周一・凡人会との共著『ひとりでもいいんです』など、著作多数。



日時:令和5年12月3日(日)

午後1時30分開始(3時20分終了予定)

会場:長岡グランドホテル 悠久の間

定員:300人(先着順) 入場無料

申込先:河井継之助記念館 長岡市長町1丁目甲1675-1 申込受付:令和5年11月8日(水) 午前10時から

電話:0258-30-1525 FAX:0258-30-1526

電話、FAXまたはQRコードからインターネットにて事前にお申し込みください。

(後日整理券を発送します)

電話の場合、住所・氏名・電話番号をお知らせください。

FAXの場合、以下にご記入のうえ、送付してください。

申込方法



申込フォーム

こちらから
お申込みいただけます。

氏名	住所	電話・FAX番号
	〒	